



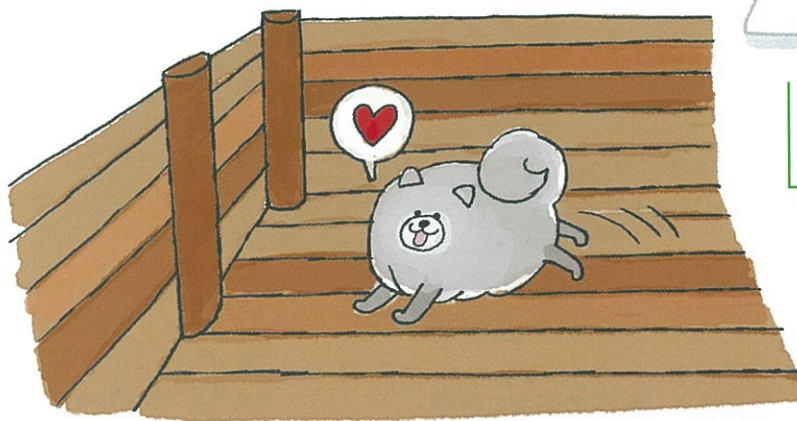
ケガ・骨折

落下や転倒を防いで、楽しく走りまわれるように

高い場所からの落下、足場の悪いところでのつまずきや転倒など、毎日の暮らしの中で犬が思わぬケガをすることがあります。特に庭などの屋外空間は犬が喜んで走りまわるので、危険箇所をなくしましょう。

■ 滑りにくい床材を選ぶ

犬にとって滑りやすい床は体に大きな負担がかかります。特に大型犬や胴長短足犬は足腰への負担が大きく、椎間板ヘルニアなど介護が必要な病気を発症する恐れも。それを防止するために、テラスやデッキなどの床材には滑りにくいものを選びましょう。



滑りやすいテラスや玄関前などのタイル張りの床や、ワックスがけをして表面がツルツルの天然木デッキなどは犬が滑りやすく、ケガにつながる危険があります。

<足腰への負担が大きい犬種>

ダックスフンド、シーズー、ウェルシュコーギー、ペキニーズ、ラブラドルレトリバー、ゴールデンレトリバーなど

■ 段差をなくす

犬にとっては段差も足腰への負担が大きく、さらに高低差を判断しづらいため、転落事故につながる危険性も大。特に老犬、高齢犬、胴長短足犬は注意が必要です。

そこで、段差のできる場所にはスロープを設置し、足腰への負担を軽減してあげたいもの。あらかじめスロープの幅を広くとっておくと、万が一介護が必要になっても犬が歩きやすく、飼い主も介護がしやすくなります。

